

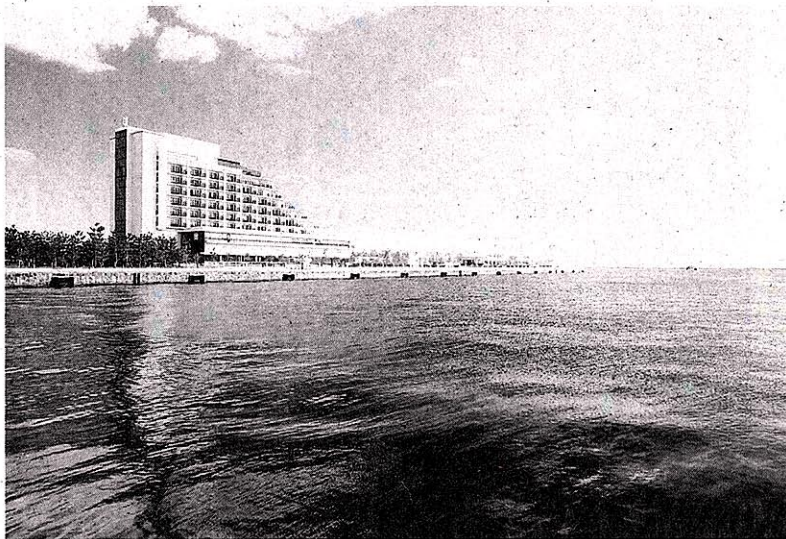
ラススイート

これが自慢の〇〇

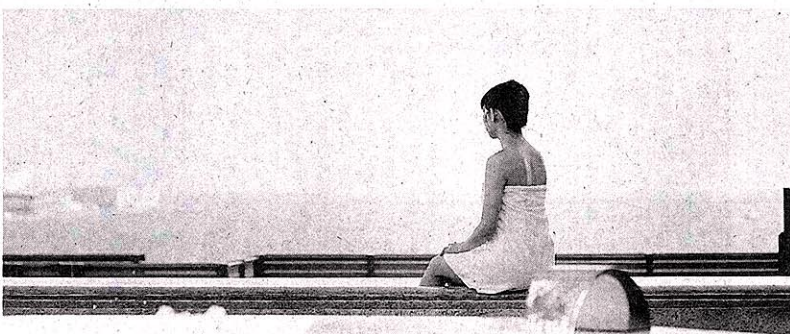


神戸みなと温泉 蓮

神戸新港第一突堤にある「神戸みなと温泉 蓮」の外観



湯船の先にパノラマの景色が広がる
展望露天風呂



外温水プールなどへも行き来が可能。おもてなしはホテル、過ごし方は温泉旅館と、いいところの、折衷スタイルが好評だ。

また蓮は、全国で20カ所ほどしかなく、京阪神では初めての厚生労働省認定「温泉利用型健康増進施設」という側面も持つ。要件を満たした場合、施設の利用料金や往復交通費が、所得税の医療費控除対象になる。

「ホテルラ・スイート神戸ハーバーランド」が姉妹店で、施設全体の美しさはもちろんのこと、ラ・スイートで培われた心のこもったおもてなしで、上質を知る地元・神戸のゲストはもちろん、全国のツーリストからも高い評価を受けている。

大切な人と、時を忘れて

神戸みなと温泉 蓮(神戸市中央区)は、神戸新港第一突堤の地下1〜50階から湧き出る天然温泉が自慢の旅館。いまだに「そんなところに温泉旅館があったの?」と首をかしげる人も多い。

三宮から専用無料シャトルバスで約5分。そんなわずかな移動時間にもかかわらず、ロビーに立つと、もう街中の喧噪がうそのような静けさだ。多くの宿泊客がお目当ての展望露天風呂へ向かうと、湯船の先に神戸港のパノラマの景色が広がっている。巨大なジャグジーにどっぴりつかって空を見上げると、神戸に

いることを忘れてしまいそうなほどだ。全室オーシャンビューの客室に戻って、テラスに二歩出れば、神戸港の絶景が目の前に。この方向から見ると、神戸港の景色は珍しいそう。地元神戸っ子たちも「初めて見る景色で新鮮」と目を丸くする。

夕朝食は「御食事処 ライブ割烹 万蓮」で。プッシュスタイルとはいえ、各料理の先には料理人がズラリと並び、目の前ですしを握ったり、ローストビーフを切り分けたり、天ぷらを揚げたりしてくれる。料理人の顔が見えるオープンな空間では、料理人への素材を聞くなど、ちょっとしたコミュニケーションも

うれしく、一皿を選ぶのにワクワクしてしまう贅沢なエンタテインメント空間だ。天然温泉は日帰りでも利用できるが、最上階の展望大浴場や展望バー、ライブ割烹を利用できるのは宿泊者のみ。最近では近くに住む人が宿泊するケースも増えている。

リゾート感満載の宿だが、館内は浴衣姿で大浴場や御食事処、展望バー、岩盤浴・浴槽、季節を問わず人気の屋外プールなど、どこにいてもポカポカした気持ちと共に、明日への活力がじんわりと湧いてくる温泉こそ、最高の過ごし方ではないだろうか。(企画広報営業部・中川大輔)

「毎日忙しくて、ゆっくりお風呂に入っている時間もない」なんて方は、たまには家族や友人など大切な人と一緒に、話して食べて温泉で体をほぐし、更に時を忘れて景色に見とれる……というのはいかが? じっくり浸りたいと願う非日常の空間が、実は交通費も移動時間もかからない、案外身近なところにある。ポカポカした気持ちと共に、明日への活力がじんわりと湧いてくる温泉こそ、最高の過ごし方ではないだろうか。